



第69期 上期ビジネスレポート

2016年4月1日 >>> 2016年9月30日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、ここに、当社第69期第2四半期連結累計期間(2016年4月1日から2016年9月30日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2016年12月
代表取締役社長 逢坂 紀行



●第69期第2四半期(上期)の事業概況

上期の経済情勢は、海外では中国やアジア新興国の景気減速が続き、国内では雇用情勢に改善の動きが見られたものの、急速な円高の進行により、個人消費や輸出が伸び悩むなど、引き続き先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと当社グループは、中国市場でのコスト競争力向上による収益規模の拡大、既存事業分野でのニーズ対応力強化によるシェアの拡大、新規分野・地域開拓による事業領域の拡大、ナノインプリントの事業基盤の確立、新たな製品・サービスの創出・事業化

に取り組んでおります。

業績につきましては、売上高は、ケミカルズが中国市場を中心に販売を伸ばしたものの、円高の影響を受けて前年同期を下回りました。利益面では、円高の影響を受けて為替差損を計上したものの、減価償却費の減少、生産・供給体制の合理化やコスト削減への取り組みなどにより、前年同期を上回りました。

●第69期通期の見通し

通期の業績見通しにつきましては、中国市場での競争激化など厳しい状況が予想され、事業環境に不確定な要素が多いことから、2016年5月13日に公表した連結および個別の業績予想を据え置いております。

今後につきましては、中国市場での競争力・収益性の向上を図るため、寧波工場に導入を進

めている最新鋭設備の本格稼働、南京工場の生産・供給体制の確立を急ぐとともに、完全子会社化した寧波綜研化学をはじめとするグループ会社間の連携をより一層強化し、事業環境の変化に柔軟かつ機動的に対応できる事業運営体制を構築してまいります。また、既存の各事業分野においてシェア拡大を図るため、環境配慮型製品など市場・顧客ニーズに応じた新製品の開発・展開に注力するとともに、新規事業として進めているナノインプリント事業の量産・供給体制の確立や、開発途上ではありますが「超撥水フィルム」、「細胞培養シート」、「分析受託サービス」、「廃液・廃水処理装置」などの新たな製品・サービスの創出にも積極的に取り組んでまいります。

今後も皆さまのより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

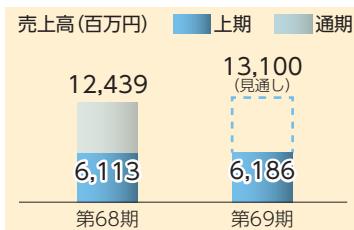


注)このレポートでは、「第2四半期累計」を上期と記載しています。

注)四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を記載しています。

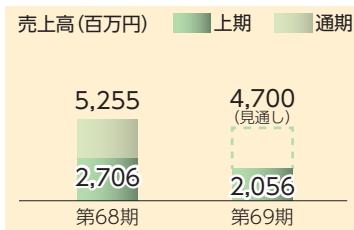
粘着剤

液晶ディスプレイ用途の需要が低迷しておりますが、需要の拡大が着実に進む中国市場での先発優位性を活かした事業展開に注力するとともに、大型ディスプレイ用途や周辺部材用途での顧客ニーズに応じた製品展開によるシェア拡大に取り組んでまいります。また、両面テープ等の一般用途向けについては、ニーズが高まっている環境配慮型製品などの開発・展開による新規分野・顧客開拓を推進してまいります。



加工製品

中国市場での家電・電子情報機器分野の需要低迷が続くなかで、価格競争がより一層厳しさを増しており、価格・性能優位性のある新製品展開によるシェア拡大、最新鋭設備導入による生産効率向上などに注力するとともに、新規分野参入に向けた製品開発、販売体制構築に取り組んでまいります。また、東南アジア市場での有望案件の早期立上げ、販売地域拡大による新規顧客開拓にも注力してまいります。



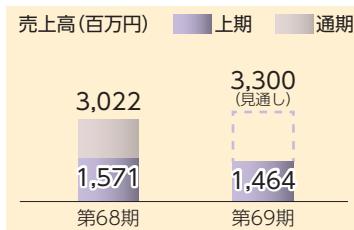
微粉体

中国市場での光拡散フィルム用途向けの需要が回復傾向にあり、需要の増加に応じた生産・供給体制を構築し、価格・性能優位性のある新製品展開によりシェアの維持・拡大を図るとともに、将来に向けた付加価値の高い新製品開発に取り組んでまいります。



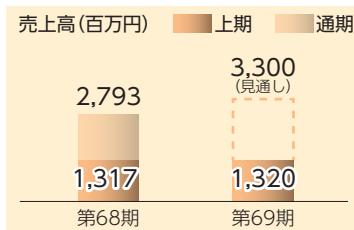
特殊機能材

中国市場での電子回路材料用途の需要低迷が続くなかで、新製品の安定生産・供給による収益性の向上を図るとともに、環境配慮型機能性アクリル樹脂による有望案件の早期立上げ、新規用途・顧客開拓に取り組んでまいります。



装置システム

国内設備投資が伸び悩むなかで、設備診断サービスによる設備・メンテナンスの潜在需要の掘り起こし、新製品展開によるボイラー・熱媒体油のシェア拡大、将来に向けた廃液処理設備などの新たな設備技術の開発に取り組んでまいります。



寧波綜研化学有限公司の完全子会社化

当社は、1994年5月に加工製品事業による中国進出を目的に、合併会社として寧波綜研化学有限公司を設立し、中国市場での業容拡大を図ってまいりました。

しかしながら、事業環境の変化が激しい中国市場において、競争に打ち勝ち、更なる事業規模拡大を図るためには、迅速な意思決定と機動的な事業展開が実施できる体制を構築する必要があることから、合併相手先である中信興業投資寧波有限公司の出資持分30%を譲り受けて完全子会社化いたしました。

今後は、グループ会社間の連携をより一層強化し、市場・顧客ニーズに応じた最適な販売・開発・生産・供給体制を構築し、さらなる事業規模の拡大と収益性の向上を図ってまいります。

また、寧波綜研化学では、生産効率向上による低コストかつ高品質な製品供給を実現し、競争力強化を図るため、最新鋭の加工製品生産設備の導入を進めており、今年度中には生産を開始する予定です。



新事務棟



新製造棟

展示会『Nプラス』への出展

「新たなマッチング」「新ビジネス創出」を実現することを目的とした展示会『Nプラス』が9月28日から3日間、東京ビッグサイトで開催されました。

当社は、「ナノインプリント技術」と「ポリマー設計技術」を活用した『超撥水フィルム』や、有機導電性材料『VERAZOL』などを出展し、多くの方にお越しいただきました。

また、『綜研化学 分析・試験センター』として製品展示とは別にブースを設け、今年度から開始した受託分析サービスのPR活動を行いました。これまで研究開発・製造のために培ってきた分析の技術や知見を活かしたサービスとして、新規事業化を目指してまいります。



製品展示ブース



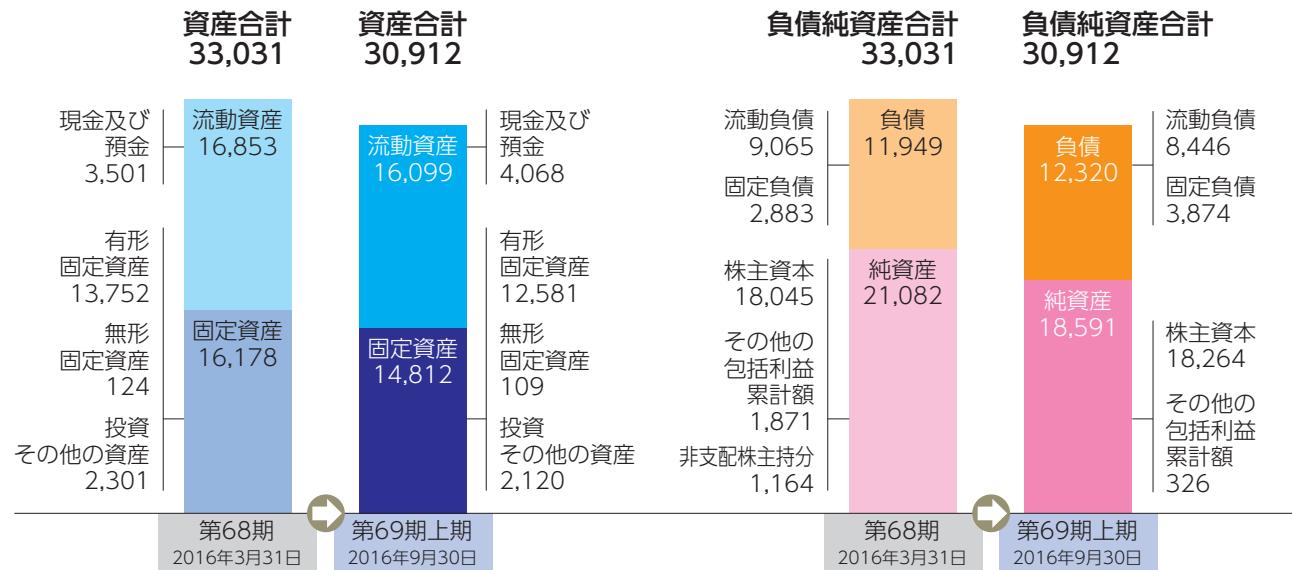
超撥水フィルム



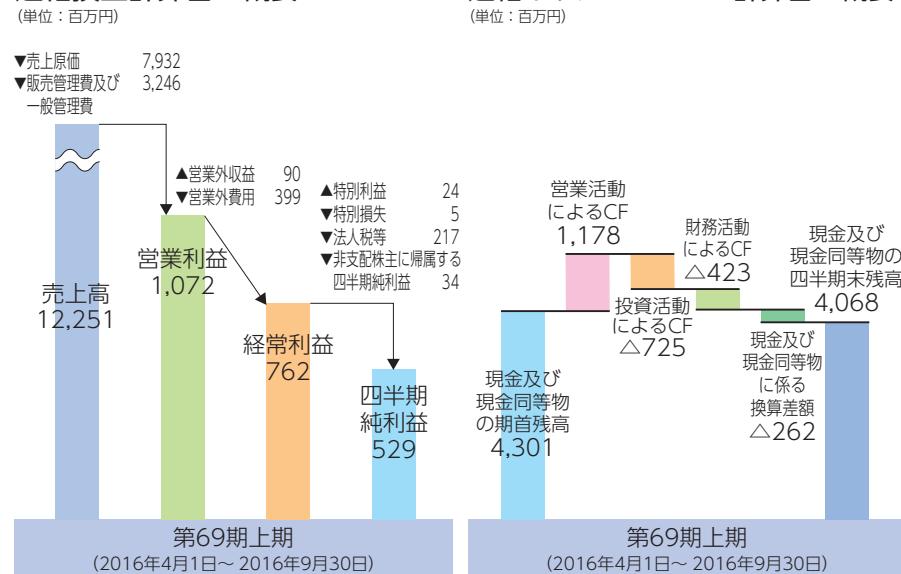
分析・試験センターの展示ブース

(2016年9月30日現在)

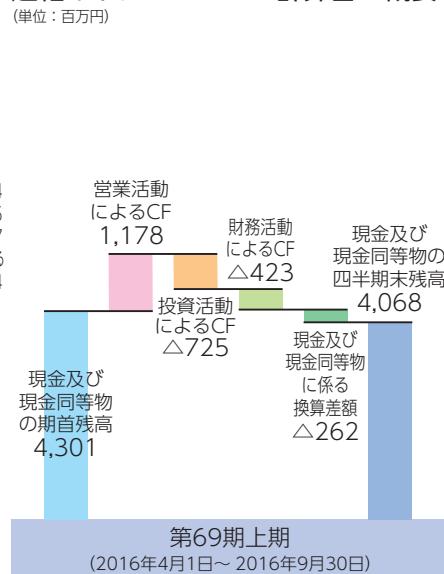
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Check!

Point 1

① 連結貸借対照表
純資産は、円高の影響によるその他包括利益累計額の減少、寧波綜研化学有限公司の完全子会社化による非支配株主持分の消滅により減少しています。

Point 2

② 連結損益計算書
売上高営業利益率は、原料調達コストの低減、生産合理化、減価償却費の減少などにより、前年同期3.8%から5.0ポイント改善し8.8%となりました。

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2016年9月30日現在)

代表取締役社長	逢坂紀行
取締役	御手洗寿雄
取締役	佐藤雅裕
取締役	福田純一郎
取締役	泉浦伸行
社外取締役	荒井寿光
常勤監査役	阿部英紀
監査役	池田裕治
社外監査役	西田まゆみ
社外監査役	鈴木仁志

事業所

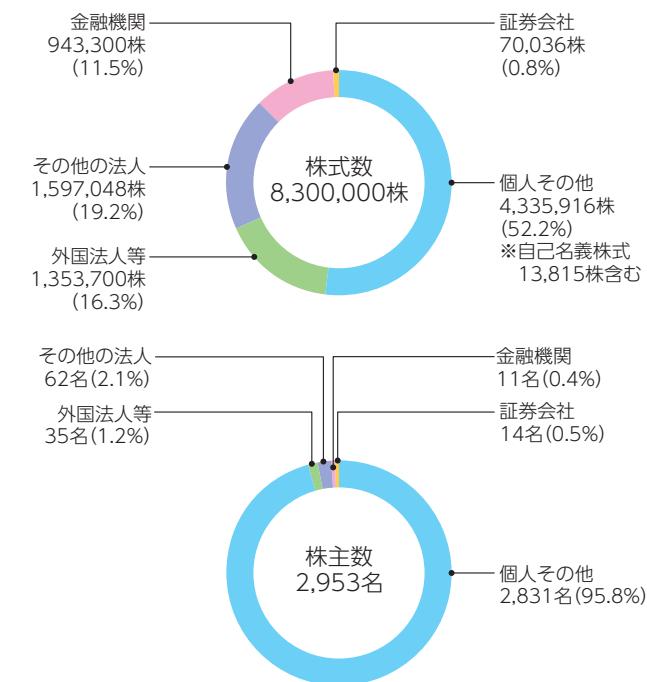
事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社等

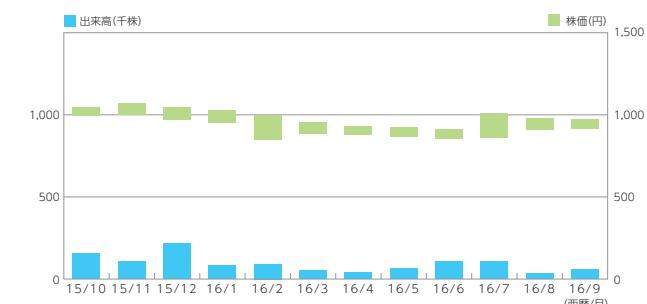
- 綜研テクニクス株式会社
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料(南京)有限公司

発行可能株式総数 33,200,000株
発行済株式の総数 8,300,000株
株主数 2,953名

所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: http://www.soken-ce.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

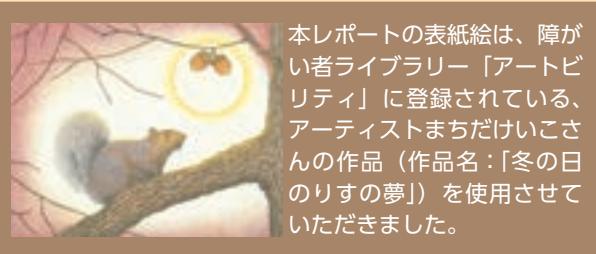
【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216
URL: <http://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティストまちだけいこさんの作品(作品名:「冬の日のりすの夢」)を使用させていただきました。

まちだけいこ

1940年生まれ、神奈川県在住。

英語教師のかたわら創作活動を続けていたが、発病後に退職し、渡米する。アメリカン・アカデミー・オブ・アートで絵を学ぶ。

1990年 同校卒業。現在は作品展などを通じて地域の交流を楽しみながら、自宅で絵画制作をおこなっている。

2005年 第17回アートビリティ大賞・日立キャピタル特別賞受賞。

アートビリティ

1986年に社会福祉法人東京コロニーが、障がい者アーティストが自立し、自活することを支援するために設立したアートギャラリーで、作品の使用料がアーティストに還元されています。

2016 社会・環境報告書



環境保全のための活動内容や、CO₂排出量などの実績データ、社会貢献活動について詳しくご紹介しております。

当社ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

